

欧州社債ファンド Aコース（為替ヘッジあり） 〈愛称 グラン・マルシェ〉

運用報告書（全体版）

第118期（決算日 2024年6月17日）第120期（決算日 2024年8月15日）第122期（決算日 2024年10月15日）
第119期（決算日 2024年7月16日）第121期（決算日 2024年9月17日）第123期（決算日 2024年11月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「欧州社債ファンド Aコース（為替ヘッジあり）」は、2024年11月15日に第123期の決算を行ないましたので、第118期から第123期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2014年8月19日から2029年5月15日までです。
運用方針	主として、欧州企業が発行する社債を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

<642460>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配額)	標準価額			債組 入 比	券率 %	投資信託 組入 比	純資 産 額
		税分	込配	み金 期騰 落 中率				
	円			円		%	%	百万円
94期(2022年6月15日)	6,641			40		—	96.9	230
95期(2022年7月15日)	6,537			40		—	97.0	227
96期(2022年8月15日)	6,726			40		—	97.0	235
97期(2022年9月15日)	6,416			40		—	97.0	234
98期(2022年10月17日)	6,001			40		—	97.0	219
99期(2022年11月15日)	6,251			40		—	97.1	227
100期(2022年12月15日)	6,316			40		—	97.0	221
101期(2023年1月16日)	6,331			40		—	97.0	223
102期(2023年2月15日)	6,339			40		—	97.0	220
103期(2023年3月15日)	6,203			40		—	97.0	214
104期(2023年4月17日)	6,189			40		—	96.6	215
105期(2023年5月15日)	6,142			40		—	97.0	211
106期(2023年6月15日)	6,088			40		—	95.9	206
107期(2023年7月18日)	6,012			40		—	97.0	202
108期(2023年8月15日)	6,016			40		—	97.0	199
109期(2023年9月15日)	5,999			40		—	97.0	197
110期(2023年10月16日)	5,913			40		—	97.0	195
111期(2023年11月15日)	5,945			40		—	97.0	195
112期(2023年12月15日)	6,092			40		—	96.6	201
113期(2024年1月15日)	6,079			40		—	97.0	199
114期(2024年2月15日)	6,025			40		—	97.3	202
115期(2024年3月15日)	6,017			40		—	97.0	203
116期(2024年4月15日)	5,924			40		—	96.9	196
117期(2024年5月15日)	5,876			40		0.1	97.0	195
118期(2024年6月17日)	5,854			40		0.1	97.0	186
119期(2024年7月16日)	5,844			40		0.1	97.0	185
120期(2024年8月15日)	5,840			40		0.1	97.0	176
121期(2024年9月17日)	5,806			40		0.1	97.0	172
122期(2024年10月15日)	5,769			40		0.1	97.0	170
123期(2024年11月15日)	5,724			40		0.1	97.0	169

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	信 託 券 率
			騰 落	率			
第118期	(期 首) 2024年 5月15日	円 5,876		% —	% 0.1		% 97.0
	5月末	5,871		△0.1	0.1		97.2
	(期 末) 2024年 6月17日	5,894		0.3	0.1		97.0
第119期	(期 首) 2024年 6月17日	5,854		—	0.1		97.0
	6月末	5,855		0.0	0.1		97.0
	(期 末) 2024年 7月16日	5,884		0.5	0.1		97.0
第120期	(期 首) 2024年 7月16日	5,844		—	0.1		97.0
	7月末	5,863		0.3	0.1		92.4
	(期 末) 2024年 8月15日	5,880		0.6	0.1		97.0
第121期	(期 首) 2024年 8月15日	5,840		—	0.1		97.0
	8月末	5,853		0.2	0.1		96.6
	(期 末) 2024年 9月17日	5,846		0.1	0.1		97.0
第122期	(期 首) 2024年 9月17日	5,806		—	0.1		97.0
	9月末	5,813		0.1	0.1		96.8
	(期 末) 2024年10月15日	5,809		0.1	0.1		97.0
第123期	(期 首) 2024年10月15日	5,769		—	0.1		97.0
	10月末	5,782		0.2	0.1		97.0
	(期 末) 2024年11月15日	5,764		△0.1	0.1		97.0

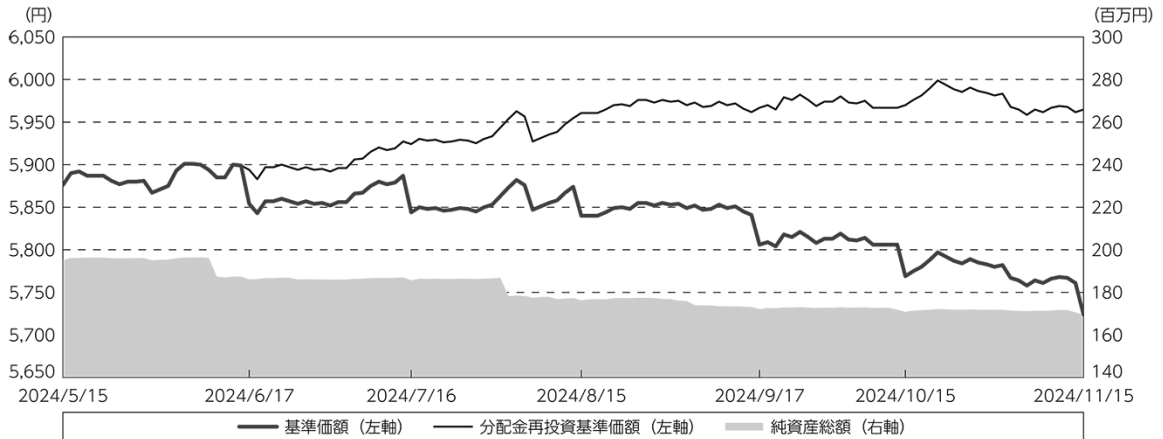
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2024年5月16日～2024年11月15日)

作成期間中の基準価額等の推移



第118期首：5,876円

第123期末：5,724円（既払分配金（税込み）：240円）

騰落率：1.5%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年5月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、欧州企業が発行する社債を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資債券からのインカム収入を得たこと。
- ・発行体企業の好調な業績、格上げなどの組入れ社債にとってポジティブなイベントなどから、キャピタルゲインが生じたこと。
- ・国債利回りが低下（債券価格は上昇）したこと。

<値下がり要因>

- ・一部の債券の信用スプレッド（利回り格差）が拡大したこと。
- ・政情不安や紛争などの地政学的リスクに対する懸念が高まったこと。
- ・市場のボラティリティ（変動性）の上昇によりリスク回避姿勢が強まり、株式や社債などのリスク資産が下落したこと。

投資環境

（欧州債券市況）

ユーロ圏の2024年第3四半期の国内総生産（GDP）成長率（速報値）は前年同期比0.9%増と、市場予想を上回りました。前期比ベースでは0.4%増と、同様に市場予想を上回る結果となりました。第2四半期のGDP成長率（確定値）は前年同期比0.6%増、前期比0.2%増で、ともに市場予想通りとなりました。2024年10月に発表された最新の国際通貨基金（IMF）の「世界経済見通し」では、2024年のユーロ圏のGDP成長率予想は+0.8%と7月時点の予想の+0.9%から引き下げられました。ユーロ圏の経済成長は、2023年に底入れしたとみられます。ユーロ圏のGDP成長率は物品を中心とした好調な輸出を受けて小幅に回復することが予想されています。実質賃金の上昇が消費を押し上げると予想され、金融政策の緩やかな緩和が投資を下支えするとみられます。一方で、製造業の低迷が続いており、ドイツやイタリアなどの国の経済成長への重しとなっています。

欧州中央銀行（ECB）は、2024年10月中旬に主要政策金利を0.25%引き下げることと決定し、預金金利を3.25%へと引き下げ、デysinフレの状況についてより確信のある見方を示しました。ECBの利下げ決定は、経済成長が低迷していることに加えて、デysinフレのペースの加速を受けて、ECBが以前予想していたよりも早期に物価が安定する可能性が高まったことによるものです。ラガルドECB総裁は今後の動向についてガイダンス（中央銀行による将来の金融政策に関する指針）を示さず、データに基づいて「会合ごとに」決定を下すと改めて表明しました。

英国政府は、2024年10月下旬に提示した秋季予算案で、一連の大規模な財政計画の概要を発表し、政府の純借入れに対する懸念や増税が経済成長に与える影響が改めて懸念されるなか、英国国債市場やその他のイギリスポンド建て資産に動揺が広がりました。英国の企業にとっては、新たな予算の直接的な影響が利益に波及する可能性が高く、国内の最低賃金が上昇するとともに雇用者の国民保険への拠出が顕著に拡大するなか、雇用コストが高まるとみられます。

（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.08%近辺から、日銀が2024年7月の金融政策決定会合において政策金利を引き上げたことなどから、0.23%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの0.03%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.12%近辺で期間末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA）

ポートフォリオで組入比率を最大としている業種セクターは引き続き「金融」で、次いで「電気通信」、「小売」となっています。金融セクターにおける最大組入銘柄は、スペイン最大の銀行ネットワークを運営する、市場シェアで同国最大級の銀行となっています。電気通信セクターでは、英国、欧州、中東、米国、アジア太平洋地域で通信製品・サービスを提供する市場のリーディング企業、また小売セクターでは、オンライン食料品販売向けのエンドツーエンド・ソリューションを手掛けるロボティクス・プラットフォームを提供する英国の企業が最大の組入れとなっています。

期間中の当ファンドでは、ドイツ、ロンドン、英国に資産を持ち、住宅セグメントに注力するドイツの大手不動産会社の新規発行に参加しました。同社のクレジットは、安全性の高いBBB+格であり、レバレッジが比較的 low、また中・短期的に十分な流動性があります。新たな2030年満期の債券のスプレッドはこの格付けとしては非常に魅力的な水準でした。また、英国に本拠を置き、オンライン食料品販売支援ソリューションを提供する企業の新規発行に参加しました。保有していた同社の2026年満期の銘柄から2029年満期の新しい銘柄へと入れ替えを行ないました。スプレッドは高い水準となっています。もう1件の入れ替え案件は、北米、欧州、アジアの工業不動産の開発、買収、運営を行なう、市場をリードする企業の新規発行に参加しました。同社の工業用不動産には、主に物流施設や倉庫、流通施設などがあります。同社の2032年満期の銘柄から新たな2034年満期の債券へと入れ替えを行ないました。満期が2年伸び、スプレッドを向上させることができました。当ファンドでは引き続きディフェンシブ（景気動向に左右されにくい）なポジションを維持し、幅広く分散投資しています。また、ロシア企業やその親会社あるいは所有者がロシアと強いつながりを持つ企業の債券は保有していません。

外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行ないました。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定していません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2024年5月16日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月15日	2024年8月16日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日	2024年10月16日～ 2024年11月15日
当期分配金	40	40	40	40	40	40
（対基準価額比率）	0.679%	0.680%	0.680%	0.684%	0.689%	0.694%
当期の収益	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	458	464	469	473	479	484

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、「ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA）

欧州では、金融環境の引き締まった状態が続いていますが、緩和の兆しも見られています。足もとの経済指標は市場予想を下回るやや弱い内容となっています。2024年10月のユーロ圏の購買担当者景気指数（PMI）の速報値では、サービス業PMIは前月から低下したものの景気拡大・縮小の分かれ目となる50を上回り51.2となった一方で、製造業PMIが引き続き低迷していることが重しとなり、総合PMIは前月をわずかに上回ったものの49.7にとどまり、依然として景気縮小圏に沈んでいることが示されています。ユーロ圏の鉱工業景況感指数は引き続き厳しい状況にあります。一方で、インフレ見通しの改善や、賃金の堅調な伸びによる実質可処分所得の増加などを反映して、消費者の期待と購買意欲が正常化に向かいつつあるように思われます。短期金利市場では、足もとのインフレ率がECBのインフレ目標を下回っていることを踏まえて、2024年最後となる12月の会合で追加利下げが決定されることが織り込まれつつあります。

英国では、労働党政権が英国議会に示した秋季予算案が、予想以上に積極財政型となっており、今後5年間にわたる財政拡張規模は、財政支出、税收、借入金などの持続的な増加を通じて対GDP比率で約1.0%となっています。財政支出増加の財源の約半分は税收により、残り半分は借入金により賄う計画となっています。予算責任局（OBR）は、この予算政策によって短期的にGDP成長率と消費者物価指数（CPI）がそれぞれ一時的に押し上げられるものの、その効果は数年間で消失すると見込んでいます。英国の経済指標はイングランド銀行（BOE）による利下げを支援する内容となっています。2024年9月の総合CPIの上昇率は前年同月比1.7%まで低下し、BOEのインフレ目標を下回っており、また高止まりするサービス価格の上昇率も前年同月比5.0%を割り込んでいます。BOEはハト派（景気に対して弱気）的バイアスを維持していますが、労働党政権の秋季予算案を見極めるために、9月の金融政策委員会（MPC）では様子見姿勢をとりました。秋季予算案がBOEの見通しに影響を与える内容となったことを受けて、BOEは緩やかなペースで金利正常化に向けた取り組みを維持し、賃金やサービス価格の上昇率が予想外に下振れすることが続かなければ、四半期毎に1回程度の利下げ実施にとどめる可能性が高くなっています。翌日物金利スワップ（OIS）市場では、年末までの利下げに加えて2025年の利下げ継続が織り込まれています。

当ファンドは今後も、リサーチを重視したボトムアップの銘柄選択手法を用いて割安な債券への投資を継続する方針です。

外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 5 月16日～2024年11月15日)

項 目	第118期～第123期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	30	0.516	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(5)	(0.083)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(24)	(0.416)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.050	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(3)	(0.048)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	33	0.566	
作成期間の平均基準価額は、5,839円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

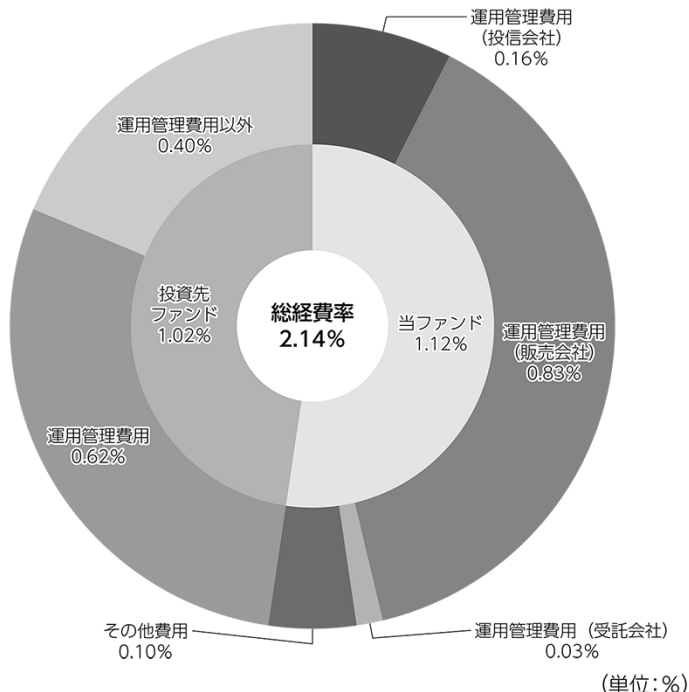
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.14%です。



総経費率(①+②+③)	2.14
①当ファンドの費用の比率	1.12
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.62
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.40

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年5月16日～2024年11月15日)

投資信託証券

銘柄		第118期～第123期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンドクラスA	千口 21,094	千円 11,734	千口 55,519	千円 31,155

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第118期～第123期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 5	千円 5	千口 30	千円 30

○利害関係人との取引状況等

(2024年5月16日～2024年11月15日)

利害関係人との取引状況

<欧州社債ファンド Aコース（為替ヘッジあり）>

区分	第118期～第123期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
投資信託証券	百万円 11	百万円 11	100.0	百万円 31	百万円 31	100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2024年5月16日～2024年11月15日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2024年5月16日～2024年11月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2024年11月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第117期末		第123期末	
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA		335,432	301,007	164,410	97.0
合	計	335,432	301,007	164,410	97.0

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第117期末		第123期末	
		口数	口数	評価額	口数
		千口	千口	千円	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		194	169	169	169

（注）親投資信託の2024年11月15日現在の受益権総口数は、435,410千口です。

○投資信託財産の構成

(2024年11月15日現在)

項 目	第123期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	164,410	95.7
マネー・アカウント・マザーファンド	169	0.1
コール・ローン等、その他	7,250	4.2
投資信託財産総額	171,829	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末
	2024年6月17日現在	2024年7月16日現在	2024年8月15日現在	2024年9月17日現在	2024年10月15日現在	2024年11月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	187,537,219	187,123,055	177,674,867	173,518,545	173,010,711	171,829,637
コール・ローン等	6,930,750	6,798,903	5,271,429	6,369,039	7,136,965	7,247,390
投資信託受益証券(評価額)	180,419,509	180,138,027	171,036,355	166,975,965	165,701,482	164,410,319
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	185,666	185,542	175,506	172,202	170,670	169,525
未収入金	1,278	568	1,191,543	1,298	1,548	2,357
未収利息	16	15	34	41	46	46
(B) 負債	1,468,294	1,453,535	1,405,963	1,408,577	2,212,330	2,330,637
未払収益分配金	1,271,464	1,270,863	1,207,326	1,185,698	1,184,177	1,184,510
未払解約金	12	8	12	11	819,607	910,078
未払信託報酬	179,313	151,160	152,842	161,927	135,104	148,668
その他未払費用	17,505	31,504	45,783	60,941	73,442	87,381
(C) 純資産総額(A-B)	186,068,925	185,669,520	176,268,904	172,109,968	170,798,381	169,499,000
元本	317,866,131	317,715,842	301,831,739	296,424,725	296,044,405	296,127,611
次期繰越損益金	△131,797,206	△132,046,322	△125,562,835	△124,314,757	△125,246,024	△126,628,611
(D) 受益権総口数	317,866,131口	317,715,842口	301,831,739口	296,424,725口	296,044,405口	296,127,611口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,854円	5,844円	5,840円	5,806円	5,769円	5,724円

(注) 当ファンドの第118期首元本額は332,032,298円、第118～123期中追加設定元本額は11,043,538円、第118～123期中一部解約元本額は46,948,225円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第118期0.5854円、第119期0.5844円、第120期0.5840円、第121期0.5806円、第122期0.5769円、第123期0.5724円です。

(注) 2024年11月15日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は126,628,611円です。

○損益の状況

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2024年5月16日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月15日	2024年8月16日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日	2024年10月16日～ 2024年11月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,595,368	1,606,498	1,527,253	1,505,965	1,497,651	1,501,931
受取配当金	1,594,874	1,606,126	1,526,286	1,504,746	1,496,650	1,500,828
受取利息	494	372	967	1,219	1,001	1,103
(B) 有価証券売買損益	△ 849,898	△ 481,217	△ 270,060	△ 1,144,148	△ 1,256,075	△ 1,501,918
売買益	40,083	459	34,762	8,043	6,518	7,491
売買損	△ 889,981	△ 481,676	△ 304,822	△ 1,152,191	△ 1,262,593	△ 1,509,409
(C) 信託報酬等	△ 1,291,818	△ 1,665,917	△ 1,677,763	△ 1,177,735	△ 1,184,290	△ 1,633,176
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	548,652	959,364	1,089,430	184,082	93,286	△ 163,163
(E) 前期繰越損益金	△ 91,318,458	△ 91,566,103	△ 86,911,638	△ 84,998,549	△ 85,588,715	△ 86,206,719
(F) 追加信託差損益金	△ 39,755,936	△ 40,168,720	△ 38,533,301	△ 38,314,592	△ 38,566,418	△ 39,074,219
(配当等相当額)	(8,545,968)	(8,570,250)	(8,166,879)	(8,053,087)	(8,063,776)	(8,101,337)
(売買損益相当額)	(△ 48,301,904)	(△ 48,738,970)	(△ 46,700,180)	(△ 46,367,679)	(△ 46,630,194)	(△ 47,175,556)
(G) 計(D+E+F)	△130,525,742	△130,775,459	△124,355,509	△123,129,059	△124,061,847	△125,444,101
(H) 収益分配金	△ 1,271,464	△ 1,270,863	△ 1,207,326	△ 1,185,698	△ 1,184,177	△ 1,184,510
次期繰越損益金 (G+H)	△131,797,206	△132,046,322	△125,562,835	△124,314,757	△125,246,024	△126,628,611
追加信託差損益金	△ 39,755,936	△ 40,168,720	△ 38,533,301	△ 38,314,592	△ 38,566,418	△ 39,074,219
(配当等相当額)	(8,545,968)	(8,570,250)	(8,166,879)	(8,053,087)	(8,063,776)	(8,101,337)
(売買損益相当額)	(△ 48,301,904)	(△ 48,738,970)	(△ 46,700,180)	(△ 46,367,679)	(△ 46,630,194)	(△ 47,175,556)
分配準備積立金	6,037,731	6,176,284	5,994,628	5,997,276	6,133,779	6,254,572
繰越損益金	△ 98,079,001	△ 98,053,886	△ 93,024,162	△ 91,997,441	△ 92,813,385	△ 93,808,964

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年5月16日～2024年11月15日)は以下の通りです。

項 目	2024年5月16日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月15日	2024年8月16日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日	2024年10月16日～ 2024年11月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	1,398,552円	1,440,584円	1,359,495円	1,328,240円	1,349,370円	1,338,764円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金増減後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	8,545,968円	8,570,250円	8,166,879円	8,053,087円	8,063,776円	8,101,337円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	5,910,643円	6,006,563円	5,842,459円	5,854,734円	5,968,586円	6,100,318円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	15,855,163円	16,017,397円	15,368,833円	15,236,061円	15,381,732円	15,540,419円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	498円	504円	509円	513円	519円	524円
g. 分配金	1,271,464円	1,270,863円	1,207,326円	1,185,698円	1,184,177円	1,184,510円
h. 分配金(1万口当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
1 万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

○お知らせ

約款変更について

2024年5月16日から2024年11月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA
	ケイマン籍円建外国投資信託
運用の基本方針	
基本方針	利子収入の獲得および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いません。
主な投資対象	欧州企業が発行する社債を主要投資対象とします。
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・欧州企業が発行する欧州通貨建ての社債(ハイ・イールド社債を含みます。)を主要投資対象とします。 ・ポートフォリオのリスクヘッジ、デュレーション調整、通貨配分調整ならびに流動性調整等のためにデリバティブ取引を活用することがあります。 ・外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・有価証券の空売りは行いません。 ・流動性の乏しい資産への投資は、ファンドの純資産総額の15%以下とします。
収益分配	原則として、毎月9日(休日の場合は翌営業日)に分配を行いません。 なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。
ファンドに係る費用	
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.64% (国内における消費税等相当額はかかりません。)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。
その他	
投資顧問会社	日興アセットマネジメント ヨーロッパリミテッド
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド
信託期間	2163年3月26日まで
決算日	原則として、毎年12月末日

◆投資有価証券明細表

ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド

2023年12月31日

社債	元本金額	公正価値 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)
オーストリア (取得原価: 107,735米ドル)			
EUR ams-OSRAM AG 10.5% 30-Mar-29	100,000	119,985	2.33
		119,985	2.33
デンマーク (取得原価: 129,808米ドル)			
GBP Orsted AS 2.5% 16-May-33	100,000	103,308	2.01
		103,308	2.01
フランス (取得原価: 296,559米ドル)			
EUR Iliad SA 5.375% 15-Feb-29	100,000	113,570	2.21
EUR Ubisoft Entertainment SA 0.878% 24-Nov-27	100,000	92,758	1.80
EUR Worldline SA France 0.25% 18-Sep-24	100,000	106,331	2.07
		312,659	6.08
ドイツ (取得原価: 107,438米ドル)			
EUR Cheplapharm Arzneimittel GmbH 7.5% 15-May-30	100,000	117,487	2.28
		117,487	2.28
イタリア (取得原価: 224,394米ドル)			
EUR Assicurazioni Generali 2.429% 14-Jul-31	100,000	96,381	1.87
EUR Telecom Italia SpA 7.875% 31-Jul-28	100,000	123,083	2.39
		219,464	4.26
ジャージー (取得原価: 123,320米ドル)			
GBP AA Bond Co Ltd 8.45% 31-Jan-28	100,000	133,591	2.60
		133,591	2.60
ルクセンブルク (取得原価: 266,941米ドル)			
EUR Garfunkelux Holdco S.A. 6.75% 01-Nov-25	100,000	87,162	1.69
EUR Prologis International Funding II 1.625% 17-Jun-32	125,000	115,748	2.25
		202,910	3.94
オランダ (取得原価: 423,120米ドル)			
EUR Airbus SE 2.375% 07-Apr-32	100,000	105,250	2.04
EUR Prosus NV 2.778% 19-Jan-34	100,000	85,866	1.67
EUR Q Park Holdings 2% 01-Mar-27	100,000	101,795	1.98
EUR Teva Pharmaceuticals Finance 7.375% 15-Sep-29	100,000	120,651	2.34
		413,562	8.03
ポーランド (取得原価: 121,678米ドル)			
EUR PKN Orlen 1.125% 27-May-28	100,000	99,501	1.93
		99,501	1.93
スペイン (取得原価: 120,931米ドル)			
EUR Cellnex Finance 1.25% 15-Jan-29	100,000	98,646	1.92
		98,646	1.92

社債 (続き)	元本金額	公正価値 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)
スウェーデン (取得原価 : 94,014米ドル)			
EUR Intrum AB 3.5% 15-Jul-26	100,000	93,343	1.81
		<u>93,343</u>	<u>1.81</u>
英国 (取得原価 : 1,145,475米ドル)			
EUR Allwyn Entertainment Finance 7.25% 30-Apr-30	100,000	116,034	2.25
GBP Barclays Plc 3.25% 12-Feb-27	100,000	120,389	2.34
GBP Co-operative Group Ltd 7.5% 08-Jul-26	100,000	125,205	2.43
GBP Gatwick Airport Finance Plc 4.375% 07-Apr-26	100,000	121,902	2.37
GBP Grainger Plc 3.375% 24-Apr-28	100,000	117,475	2.28
GBP Jerrold Finco 5.25% 15-Jan-27	100,000	118,397	2.30
GBP National Grid Gas 1.125% 14-Jan-33	100,000	92,613	1.80
GBP Ocado Group 3.875% 08-Oct-26	100,000	108,898	2.12
GBP Virgin Media Secured Finance Plc 4.25% 15-Jan-30	100,000	111,094	2.16
		<u>1,032,007</u>	<u>20.05</u>
米国 (取得原価 : 198,555米ドル)			
EUR Catalent Pharma Solutions 2.375% 01-Mar-28	100,000	95,967	1.86
EUR Tapestry Inc 5.875% 27-Nov-31	100,000	116,193	2.26
		<u>212,160</u>	<u>4.12</u>
社債合計 (取得原価 : 3,359,968米ドル)		<u>3,158,623</u>	<u>61.36</u>
変動利付債			
フランス (取得原価 : 365,691米ドル)			
EUR BNP Paribas Cardif FRN Perp 25-Nov-68	100,000	108,808	2.11
EUR Credit Agricole Assurances FRN Perp	100,000	109,913	2.14
EUR TotalEnergies SE FRN Perp 17-Apr-71	100,000	101,742	1.98
		<u>320,463</u>	<u>6.23</u>
ドイツ (取得原価 : 227,469米ドル)			
EUR Allianz SE FRN 07-Jul-45	100,000	107,121	2.08
EUR Deutsche Bank AG FRN 03-Sep-26	100,000	105,769	2.06
		<u>212,890</u>	<u>4.14</u>
イタリア (取得原価 : 243,805米ドル)			
EUR UniCredit SpA FRN 15-Jan-32	200,000	207,101	4.02
		<u>207,101</u>	<u>4.02</u>
オランダ (取得原価 : 219,520米ドル)			
EUR United Group BV FRN 15-Feb-26	100,000	110,109	2.14
EUR Volkswagen International Finance FRN Perp 17-Jun-69	100,000	101,093	1.96
		<u>211,202</u>	<u>4.10</u>

		元本金額	公正価値 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)
変動利付債 (続き)				
ポルトガル (取得原価 : 109,104米ドル)				
EUR	Caixa Central de Credito Agricola Mutuo FRN 04-Jul-27	100,000	114,721	2.23
			114,721	2.23
スペイン (取得原価 : 122,270米ドル)				
GBP	Caixabank SA FRN 25-Oct-33	100,000	129,931	2.52
			129,931	2.52
英国 (取得原価 : 567,088米ドル)				
EUR	British American Tobacco FRN Perp 27-Dec-70	100,000	98,590	1.92
GBP	British Telecom FRN 20-Dec-83	100,000	134,407	2.61
GBP	HSBC FRN 24-Jul-27	100,000	117,049	2.27
EUR	Iceland Bondco Plc FRN 15-Dec-27	100,000	110,760	2.15
EUR	NatWest FRN 16-Feb-29	100,000	114,795	2.23
			575,601	11.18
変動利付債総額 (取得原価 : 1,854,947米ドル)			<u>1,771,909</u>	<u>34.42</u>
投資合計、公正価値 (取得原価 : 5,214,915米ドル)			4,930,532	95.78
為替先渡契約			(135)	-
純金融資産合計			4,930,397	95.78
その他純資産			217,416	4.22
純資産合計			<u>5,147,813</u>	<u>100.00</u>

為替先渡契約

2023年12月31日時点において、シリーズ・トラストは保管会社との間で次の為替先渡契約を保有していた。

契約額買い／ (売り)	通貨	満期日	米ドル未収額／ (未払額) (米ドル)	外貨受取／ (支払) (米ドル)	未実現利益／ (損失) (米ドル)
266,200	英ポンド	18-Jan-24	(333,429)	339,391	5,962
190,637,329	日本円	18-Jan-24	(1,313,336)	1,356,615	43,279
為替先渡契約に係る未実現利益					49,241
(392,000)	英ポンド	18-Jan-24	485,995	(499,779)	(13,784)
(773,450)	ユーロ	18-Jan-24	827,341	(855,126)	(27,785)
(308,644)	ユーロ	18-Jan-24	333,429	(341,236)	(7,807)
為替先渡契約に係る未実現損					(49,376)

上記の為替先渡契約はすべて、クラスA日本円ヘッジ付受益証券に関連するものである。上記の為替先渡契約は当年度を通して保有していた為替先渡契約の代表的なものである。

シリーズ・トラストは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。シリーズ・トラストはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。

シリーズ・トラストの為替先渡契約に対する投資は主なりスク・エクスポージャーが為替リスクであるクラスのヘッジが主な目的である。

デリバティブ商品とヘッジ活動

以下の表は2023年12月31日に終了した年度の損益計算書に含まれるデリバティブに係る純損失を示している。

	実現損失 (米ドル)	未実現純損失の 変動額 (米ドル)	合計 (米ドル)	当期中の平均活動額 (米ドル)
為替先渡契約	(155, 239)	(56, 214)	(211, 453)	145*

* 当期中平均活動額は、米ドルに転換された各契約の平均想定エクスポージャーを用いて計算された購入活動額に基づいている。

2023年12月31日に終了した年度の為替先渡契約に係る名目エクスポージャーは米ドルの売建と日本円の買建の純額であり、クラスA JPYヘッジド・ユニットの平均純資産の近似値である。

◆資産負債計算書

ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド

2023年12月31日
(米ドル)

資産

投資、公正価値（取得原価：5,214,915米ドル）	4,930,532
外貨（取得原価：156,755米ドル）	158,531
為替先渡契約に係る未実現利益	49,241
未収利息	76,979

資産合計

5,215,283

負債

為替先渡契約に係る未実現損	49,376
未払運用報酬	122
その他の未払報酬	17,972

負債合計

67,470

純資産

5,147,813

受益証券1口当たり純資産価額—クラスA JPYヘッジド・ユニット（純資産195,779,176円
および受益証券残高330,631,396口に基づく）

JPY 0.5921

受益証券1口当たり純資産—クラスB円建受益証券（純資産総額529,959,511円および
受益証券残高798,885,277口に基づく）

JPY 0.6634

◆損益計算書

ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド

2023年12月31日に終了した年度
(米ドル)

投資収益	
利息収入	252,380
投資収益合計	<u>252,380</u>
費用	
支払利息	1,134
受託者報酬	801
運用報酬	1,603
投資運用報酬	29,388
管理報酬	2,405
保管費用	10,092
専門家報酬	10,299
その他の報酬	1,656
ファンド費用合計	<u>57,378</u>
投資純利益	<u>195,002</u>
純実現損失および純未実現評価益の変動額	
投資および通貨に係る実現純損失	(424,498)
為替先渡契約に係る純実現損失	(155,239)
投資および通貨に係る未実現評価益の純変動額	1,067,289
為替先渡契約に係る未実現評価損の純変動額	<u>(56,214)</u>
純実現損失および純未実現評価益の変動額	<u>431,338</u>
運用による純資産の純増加額	<u><u>626,340</u></u>

◆純資産変動計算書

ヨーロッパ・ストラテジック・コーポレート・ボンド・ファンド

2023年12月31日に終了した年度
(米ドル)

運用による純資産の純増加額

投資純利益	195,002
投資および通貨に係る実現純損失	(424,498)
為替先渡契約に係る純実現損失	(155,239)
投資および通貨に係る未実現評価益の純変動額	1,067,289
為替先渡契約に係る未実現評価損の純変動額	(56,214)

運用による純資産の純増加額

626,340

受益者への分配金

クラスA日本円ヘッジ付受益証券からの分配金	(145,334)
クラスB日本円受益証券からの分配金	(374,382)

分配金合計

(519,716)

資本取引より

受益証券の発行：

クラスA日本円ヘッジ付受益証券の発行 (46,422,915口)	195,538
クラスB日本円受益証券の発行 (90,463,202口)	402,492

598,030

受益証券買戻し：

クラスA日本円ヘッジ付受益証券の買戻し (65,435,775口)	(278,445)
クラスB日本円受益証券の買戻し (191,482,727口)	(848,695)

(1,127,140)

資本取引から生じる純資産の純減少額

(529,110)

純資産の純減少額

(422,486)

純資産

期首残高	5,570,299
------	-----------

期末残高

5,147,813

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2024年10月15日）
（2023年10月13日～2024年10月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率			
11期(2020年10月12日)	円		%		%	百万円
	10,025		△0.0		—	888
12期(2021年10月12日)	10,023		△0.0		—	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0		—	560
14期(2023年10月12日)	10,018		△0.0		—	458
15期(2024年10月15日)	10,023		0.0		61.8	437

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首) 2023年10月12日	円		%		%
	10,018		—		—
10月末	10,018		0.0		—
11月末	10,018		0.0		—
12月末	10,017		△0.0		—
2024年1月末	10,017		△0.0		—
2月末	10,017		△0.0		—
3月末	10,017		△0.0		—
4月末	10,018		0.0		62.1
5月末	10,019		0.0		61.7
6月末	10,019		0.0		122.7
7月末	10,020		0.0		61.5
8月末	10,021		0.0		63.4
9月末	10,023		0.0		125.8
(期 末) 2024年10月15日	10,023		0.0		61.8

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2023年10月13日～2024年10月15日)

基準価額の推移

期間の初め10,018円の基準価額は、期間末に10,023円となり、騰落率は+0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利息収入などを得たこと。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと（2024年3月中旬まで）。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続いたものの、2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.23%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.21%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続いたものの、2024年3月にはマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.00%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

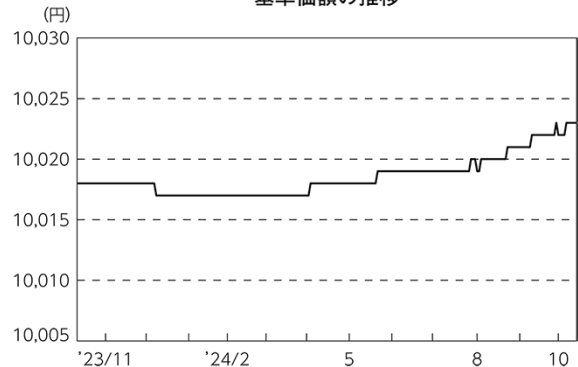
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2023/10/12	2024/09/30	2023/12/08	2024/10/15
10,018円	10,023円	10,017円	10,023円

○1万口当たりの費用明細

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	1,109,908	— (840,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2024年10月15日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
千円	千円	%	%	%	%	%		
国債証券	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8	
合計	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第442回利付国債(2年)	0.005	270,000	270,001	2024/11/1
合 計		270,000	270,001	

○投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 270,001	% 61.7
コール・ローン等、その他	167,275	38.3
投資信託財産総額	437,276	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A)	資産			437,276,405
	コール・ローン等			167,267,314
	公社債(評価額)			270,001,845
	未収利息			1,588
	前払費用			5,658
(B)	負債			221,097
	未払解約金			221,097
(C)	純資産総額(A-B)			437,055,308
	元本			436,053,084
	次期繰越損益金			1,002,224
(D)	受益権総口数			436,053,084口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,023円

(注) 当ファンドの期首元本額は457,205,640円、期中追加設定元本額は1,538,188,292円、期中一部解約元本額は1,559,340,848円です。

(注) 2024年10月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・グリーン世銀債ファンド	1,280,738円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	38,584,684円	・全世界超分散株式ファンド	1,167,920円
・グローバルCOC債ファンド 円ヘッジコース	33,634,245円	・アジアREITオープン(毎月分配型)	1,014,121円
・グローバルCOC債ファンド ヘッジなしコース	30,989,423円	・日興マナー・アカウント・ファンド	991,460円
・エマーゼンダ・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーボールファンド)	11,116,700円	・SMB C・日興 世銀債ファンド	735,767円
・エマーゼンダ・プラス(マネーボールファンド)	9,867,236円	・エマーゼンダ・プラス・円戦略コース	632,814円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	8,603,589円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	493,868円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	6,991,228円	・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	464,211円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	6,370,940円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	257,210円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	6,328,612円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	170,279円
・エマーゼンダ・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	5,593,790円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマーゼンダ)	99,902円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	5,344,019円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・世界標準債券ファンド	5,191,662円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・インド株式フォーカス(奇数月分配型)	2,872,528円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバル株式トップフォーカス	2,846,134円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・エマーゼンダ・プラス・成長戦略コース	2,706,787円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	2,532,696円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,228,627円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	2,218,763円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	2,060,809円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・インデックスファンドMLP(1年決算型)	1,773,909円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・DC世界株式・厳選投資ファンド	1,724,483円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	1,462,122円		

(注) 1口当たり純資産額は1,0023円です。

○損益の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

項	目	当	期
			円
(A)	配当等収益		144,077
	受取利息		163,324
	支払利息		△ 19,247
(B)	有価証券売買損益		93,845
	売買益		152,596
	売買損		△ 58,751
(C)	当期損益金(A+B)		237,922
(D)	前期繰越損益金		806,434
(E)	追加信託差損益金		2,619,859
(F)	解約差損益金		△2,661,991
(G)	計(C+D+E+F)		1,002,224
	次期繰越損益金(G)		1,002,224

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年10月13日から2024年10月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。